

市民の皆さまへ

このたびの地震で亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被害にあわれた皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

現在、被害の詳細把握に努めるとともに、ライフラインの早期復旧に向けて、関係機関とも連携し、懸命に取り組んでおります。

また、避難所における生活環境の改善にも精一杯取り組んでいます。

引き続き、一日も早い復旧と市民の皆さまの穏やかな日常を取り戻すため、被災者の皆さまに寄り添いながら、全力を尽くしてまいります。

八代市長 小野 泰輔

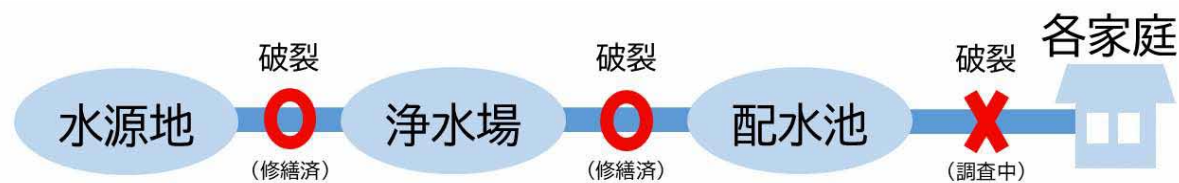
被災状況を写真で記録しておいてください

家を片付ける前に家の被災状況を写真で記録しておいてください。保険請求や、り災証明書などの申請に必要になります。

■問合せ:市民税課 ☎33-4107

上水道の復旧を急いでいます

地震の影響により、市内の上水道施設が大きな被害を受けました。すでに水源地や配水池は稼働できる状況になりましたが、各家庭への水道管はまだ破裂している状況です。



これから各地域の状況調査を段階的に進めていきます。早期復旧に向けて引き続き作業を進めていきます。

■問合せ:水道局 ☎33-1868

生活環境事務組合(千丁町・鏡町) ☎62-2049

災害廃棄物仮置場の設置

災害廃棄物仮置場を12月末まで設置します。燃えるごみや資源ごみなど、通常の生活ごみは従来どおり収集していますので、災害ごみについては、可能な人は開設直後の搬入を避けて、時期をずらしてお持ち込みいただきますよう、ご協力をお願いします。

■場所:市水処理センター 西側(八代市新港町3丁目1)

※搬入経路や入口は、看板や係員の指示に従ってください

※環境センター(エコエイト)へは、災害ごみの持ち込みはできません。

■期間:8月3日(月)~12月末まで

■休場日:毎週木曜(場内整理および悪天候により、休場する日があります。)

■受付時間:9:00~11:30 / 13:00~16:00

(適宜搬出のため、休場する時間帯があります)

(場内の状況により、受付終了時間を早めることがあります)

■持参物:身分証(免許証・マイナンバーカードなど) ※場合により、委任状

◆受入品目

ガラス・陶磁器くず、コンクリートがら、瓦、木くず、廃プラスチック、家具類、たたみ、布団類、小型家電、家電リサイクル4品目、金属くず、石膏ボード、スレート、サイディング

※受入品は必ず分別してもってきてください

※災害に関係しないごみ(便乗ごみや生ごみ)や、産業廃棄物は持込禁止。

◆自分で運べない人

ご自分と運んでもらう人の住所・氏名が確認できる委任状(任意様式:ホームページに様式例有)を準備してください。

(搬入する車両の台数分必要。コピー可。)

※最新の情報は市ホームページや電話などで確認ください。

■問合せ:循環社会推進課 ☎34-1997



地図出展:OpenStreetMap

り災証明書・被災証明書

【オンライン申請（実施中）】

※オンライン申請が難しい人への
支援は検討中です。



（申請フォーム）

【窓口申請】

8月10日(月)をめどに開始できるよう、準備を進めています。

開設予定窓口：本庁、坂本・千丁・東陽・泉・鏡支所、日奈久出張所

※本庁会場については、他の会場へ変更となる可能性があります。

■問合せ：市民税課 ☎ 33-4107

納税相談

災害により被害を受けて納税に支障が生じた人は、分割納付などの相談ができますので、問い合わせください。

■問合せ：納税課 ☎ 33-4109

介護サービスや医療機関などを受診される皆さまへ

介護保険証、マイナ保険証、資格確認証や受給者証などを紛失あるいは自宅に残したまま避難されている人も、介護サービス事業所や医療機関などで、氏名、生年月日、電話番号、住所などを申し立てることにより、受診できます。

■問合せ：国保ねんきん課 ☎ 33-4113

介護保険課 ☎ 33-4145

災害相談窓口

場所 市民相談室横(市役所本庁舎 2 階)

時間 平日9:00～17:00

■問合せ：災害相談窓口 ☎ 33-4452

災害に便乗した悪質商法に
ご注意ください

※災害ボランティアセンターは、開設に向けて準備を進めています。

避難所・車中泊では次の点にご注意ください

1.水分・塩分補給をこまめに

トイレを気にして水を飲む量が減りがちです。こまめな水分・塩分補給で熱中症を予防しましょう。

2.手を清潔に

食事の前やトイレの後には手洗いを。流水が流れないときは、アルコールを含んだ手指消毒薬を使用しましょう。

3.体の運動

エコノミークラス症候群の予防、寝たきりの予防のためにも、積極的に体を動かしましょう。

4.うがい・歯みがき

うがい・歯みがきをできるだけ行い、かぜの予防、口の中の衛生を保ちましょう。

5.十分な睡眠・休息

誰もが不安を感じています。休息や睡眠を意識してとりましょう。

6.必要な時にはマスクを着用

咳をしているときや、アレルギーの原因となるほこりを避けるために、必要な時はマスクを使いましょう。

7.薬で困っている場合は相談を

薬が手元になかったり、薬で困っているときは、医師・薬剤師・保健師などに相談を。

■問合せ：健康推進課 ☎ 33-5116

救急車を呼んだほうが良いのか、今すぐ病院に行ったほうが良いのかなど迷った場合は、#7119 の相談ダイヤルをご利用ください。

固定電話、携帯電話(スマホ含む)どちらからでも利用可能です。

各種情報サイト

(市ホームページ)



(被災者支援ナビ)



(ガス情報)



(がいこくじんしみの
みなさんへ)



※八代市公式 SNS でも随時情報を更新しています。